

# 平成24年度 議会報告会報告書

〔開催期間：4/11～4/28〕

◆平成24年第1回（3月）定例会の報告

- ・平成24年度主要事業について
- ・平成24年度予算について

◆質疑及び意見交換会

《目次》

会場別参加者数及び担当議員	-----	1
アンケート集計	-----	2
質疑等一覧	-----	5



宗像市議会



# 平成24年宗像市議会議会報告会 会場別参加者数及び担当議員

日程	会場	班	男	女	参加者	アンケート
4月11日(水)	岬地区コミセン	A	17	5	22	19
4月13日(金)	南郷地区コミセン	A	16	4	20	18
4月17日(火)	東郷地区コミセン	A	10	9	19	16
4月17日(火)	吉武地区コミセン	B	8	2	10	9
4月18日(水)	赤間西地区コミセン	B	9	2	11	10
4月19日(木)	(旧)ゆうゆうぷらざ	B	11	6	17	15
4月23日(月)	玄海小学校	D	22	5	27	22
4月24日(火)	赤間地区コミセン	C	47	13	60	28
4月24日(火)	旧中央公民館	D	2	0	2	2
4月25日(水)	日の里地区コミセン	D	12	7	19	18
4月26日(木)	大島地区コミセン	C	35	10	45	37
4月27日(金)	自由ヶ丘地区コミセン	C	12	5	17	15
4月28日(土)	池野地区コミセン	D	10	6	16	14
合計			211	74	285	223

班	議員名	担当	地区
A	田中 時宗	班長	岬地区コミセン 南郷地区コミセン 東郷地区コミセン
	小島 輝枝	総務	
	新留久味子	建産	
	三浦 貞雄	予算決算	

班	議員名	担当	地区
B	花田 利和	班長	吉武地区コミセン 赤間西地区コミセン (旧)ゆうゆうぷらざ
	末吉 孝	総務	
	花田 鷹人	建産	
	神谷 建一	予算決算	

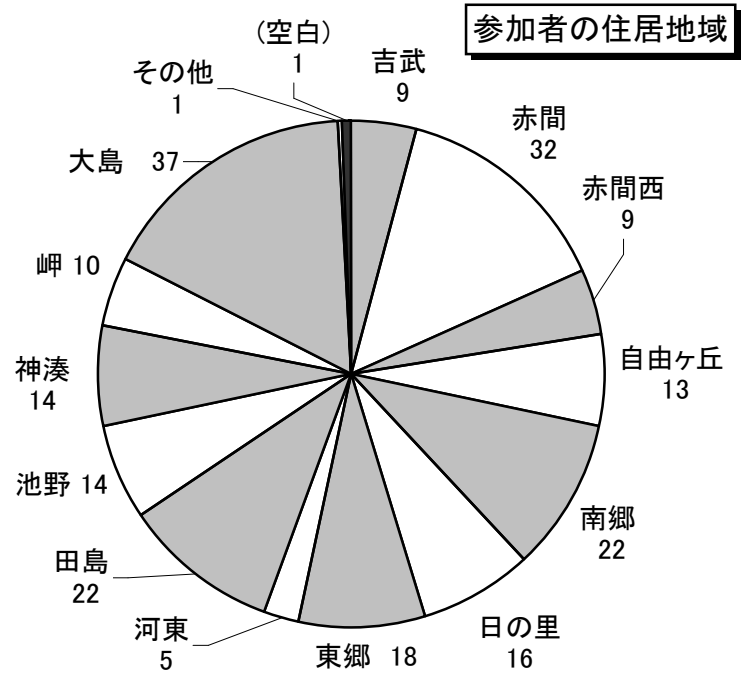
班	議員名	担当	地区
C	吉田 益美	班長	赤間地区コミセン 大島地区コミセン 自由ヶ丘地区コミセン
	岩木 久明	総務	
	田原 敏美	建産	
	植木 隆信	予算決算	
	石松 和敏		

班	議員名	担当	地区
D	西山 隆	班長	池野地区コミセン 玄海小学校 旧中央公民館 日の里地区コミセン
	杉下 啓恵	総務	
	石橋 文恵	建産	
	小田 英俊	予算決算	
	日隈 一憲		

# 議会報告会アンケート集計（平成24年4月実施）

宗像市議会報告会参加者数及びアンケート回収数（アンケート回収率：78.2%）

会場	参加者数	アンケート
吉武地区コミセン	10	9
赤間地区コミセン	60	28
赤間西地区コミセン	11	10
自由ヶ丘地区コミセン	17	15
旧中央公民館	2	2
南郷地区コミセン	20	18
東郷地区コミセン	19	16
日の里地区コミセン	19	18
玄海小学校	27	22
池野地区コミセン	16	14
岬地区コミセン	22	19
旧ゆうゆうぶらざ	17	15
大島地区コミセン	45	37
総計	285	223
H23	219	190

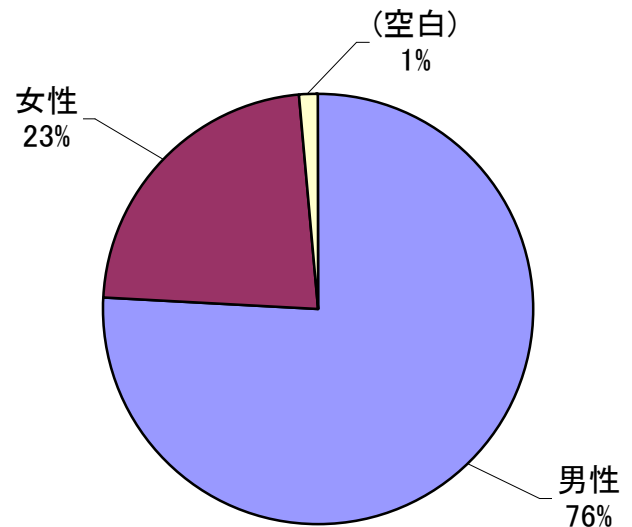


## 1 参加者の居住地域

会場	吉武	赤間	赤間西	自由ヶ丘	南郷	日の里	東郷	河東	田島	池野	神湊	岬	大島	その他	(空白)	総計
吉武地区コミセン	9															9
赤間地区コミセン		24		1	1							1			1	28
赤間西地区コミセン			7		1		1	1								10
自由ヶ丘地区コミセン				11	2	1								1		15
南郷地区コミセン					17	1										18
日の里地区コミセン		1				13	2	2								18
東郷地区コミセン							15	1								16
旧中央公民館			1					1								2
玄海小学校									22							22
池野地区コミセン										14						14
旧ゆうゆうぶらざ						1					14					15
岬地区コミセン		7	1	1	1							9				19
大島地区コミセン													37			37
総計	9	32	9	13	22	16	18	5	22	14	14	10	37	1	1	223
H23	15	16	9	9	5	13	12	9	21	21	18	21	14	2	5	190

## 2 性別

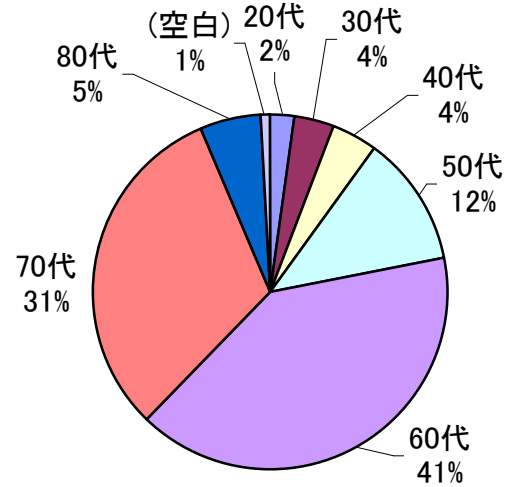
会場	男性	女性	(空白)	総計
吉武地区コミセン	7	2		9
赤間地区コミセン	25	2	1	28
赤間西地区コミセン	9	1		10
自由ヶ丘地区コミセン	10	5		15
南郷地区コミセン	15	3		18
日の里地区コミセン	11	7		18
東郷地区コミセン	9	6	1	16
旧中央公民館	2			2
玄海小学校	19	3		22
池野地区コミセン	9	5		14
旧ゆうゆうぶらざ	10	5		15
岬地区コミセン	16	3		19
大島地区コミセン	27	9	1	37
総計	169	51	3	223
H23	147	37	6	190



## 議会報告会アンケート集計（平成24年4月実施）

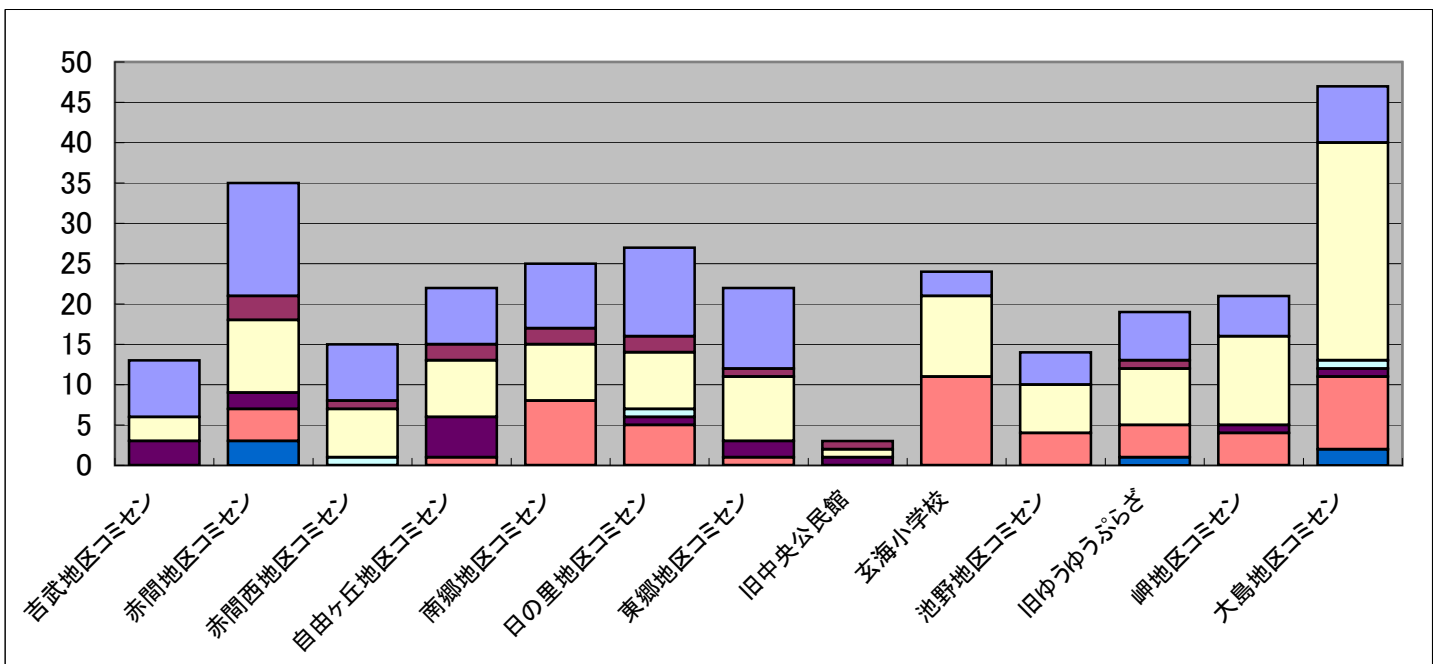
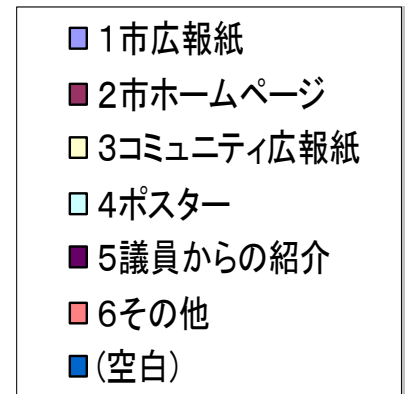
### 3 年齢

会場	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	(空白)	総計
吉武地区コミセン					5	4			9
赤間地区コミセン				3	13	11		1	28
赤間西地区コミセン		1	1		3	5			10
自由ヶ丘地区コミセン		1	2	2	3	5	2		15
南郷地区コミセン		1		2	8	5	1	1	18
日の里地区コミセン		2	1	1	5	7	2		18
東郷地区コミセン		1		1	8	2	4		16
旧中央公民館					2				2
玄海小学校				4	12	6			22
池野地区コミセン			1	3	8	2			14
旧ゆうゆうぶらざ		1		1	6	7			15
岬地区コミセン				1	9	9			19
大島地区コミセン	5	1	4	9	8	7	3		37
総計	5	8	9	27	90	70	12	2	223
H23	1	4	12	19	90	53	6	5	190



### 4 議会報告会を何で知ったか（複数回答可）

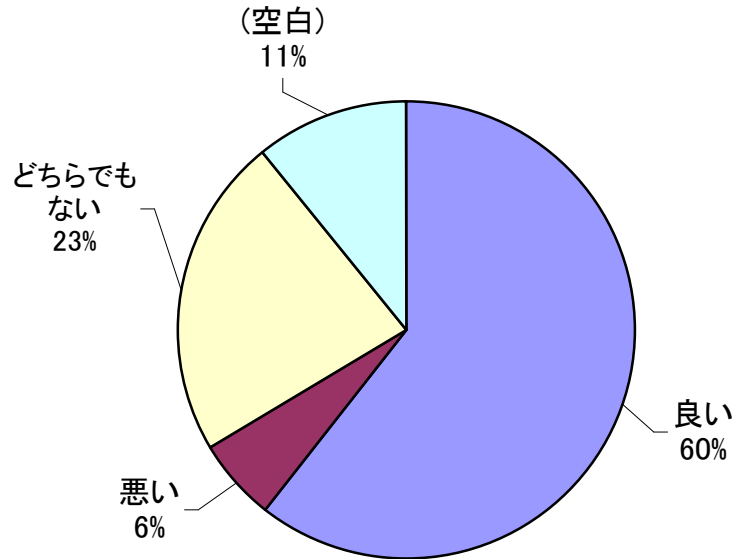
会場	1	2	3	4	5	6	(空白)	総計
吉武地区コミセン	7		3		3			13
赤間地区コミセン	14	3	9		2	4	3	35
赤間西地区コミセン	7	1	6	1				15
自由ヶ丘地区コミセン	7	2	7		5	1		22
南郷地区コミセン	8	2	7			8		25
日の里地区コミセン	11	2	7	1	1	5		27
東郷地区コミセン	10	1	8		2	1		22
旧中央公民館		1	1		1			3
玄海小学校	3		10			11		24
池野地区コミセン	4		6			4		14
旧ゆうゆうぶらざ	6	1	7			4	1	19
岬地区コミセン	5		11		1	4		21
大島地区コミセン	7		27	1	1	9	2	47
総計	89	13	109	3	16	51	6	287
H23	55	6	99	5	12	46	12	235



# 議会報告会アンケート集計（平成24年4月実施）

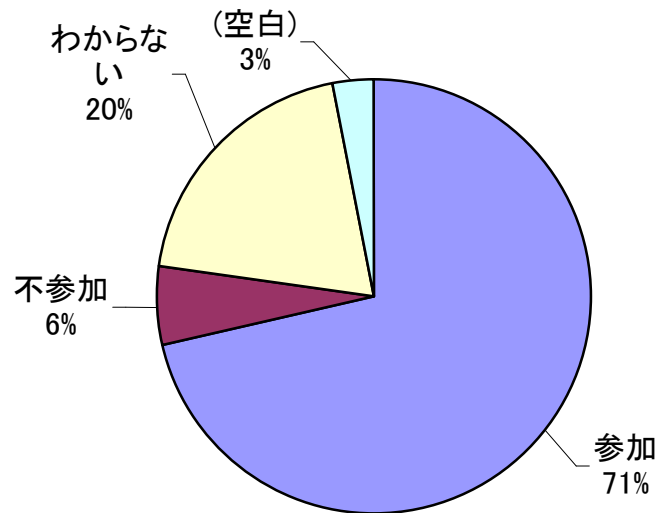
## 5 参加した感想

会場	良い	悪い	どちらでもない	(空白)	総計
吉武地区コミセン	8		1		9
赤間地区コミセン	13	3	7	5	28
赤間西地区コミセン	10				10
自由ヶ丘地区コミセン	6	2	4	3	15
南郷地区コミセン	14		3	1	18
日の里地区コミセン	15		1	2	18
東郷地区コミセン	8		7	1	16
旧中央公民館	1		1		2
玄海小学校	9		9	4	22
池野地区コミセン	4	4	5	1	14
旧ゆうゆうぶらざ	10		2	3	15
岬地区コミセン	13	1	3	2	19
大島地区コミセン	24	3	8	2	37
総計	135	13	51	24	223
H23	121	4	45	20	190



## 6 次回参加の意向

会場	参加	不参加	わからない	(空白)	総計
吉武地区コミセン	7	1	1		9
赤間地区コミセン	18		8	2	28
赤間西地区コミセン	9		1		10
自由ヶ丘地区コミセン	11		3	1	15
南郷地区コミセン	15		3		18
日の里地区コミセン	16		2		18
東郷地区コミセン	14		2		16
旧中央公民館	1		1		2
玄海小学校	11	5	6		22
池野地区コミセン	6	2	6		14
旧ゆうゆうぶらざ	13		1	1	15
岬地区コミセン	15		2	2	19
大島地区コミセン	23	5	8	1	37
総計	159	13	44	7	223
H23	125	7	45	13	190



平成24年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

2012/7/13

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
2	ケアハウス岬の不正受給の件は、何が問題なのか説明をして欲しい。ピラの配布も行われている。	設立経過、内容証明郵便物に工事費水増し、還流する内容の記載があり補助金不正受給の疑いがあることを説明。	01議会	A	岬
3	内容証明郵便が正しいことを確認して100条委員会を設置したのか。	議会として、調査結果を市民に報告する。	01議会	A	岬
4	6回の全協で議員が投げかけた質問について、執行部は弁護士の調査及び行政組織内部の調査結果を3月19日に報告するとしていたにも関わらず、何故100条委の設置が待てなかったのか。市の税金を使って調査しようというならば、市の税金で委託した弁護士の報告を待ってからでも良かったのではないかと。100条委は、8、9割、もしくは全会一致で設置すべきではないかと。執行部からの報告を待って、十分に審議を尽くしたのであれば、経費がどこから出ているのかなど、野暮なことは聞かない。弁護士にも相応の経費を払っているだろう。	・市長と議会は、2元代表制でそれぞれの立場がある。 ・ピラ配布は、議員全員で行ってはいない。100条委員会は、強制力が強いが逆訴訟もありえる。事務処理の不備で100条委員会設置はおかしい。別の方法もあった。採決は賛成9人、反対8人で決定した。 ・弁護士には、300万円程度支払っている。	01議会	A	岬
5	弁護士の報告書の説明をして欲しい。	内容証明郵便を送付した職員は現在所在不明。工事費はほぼ適正であることなどの報告を受けた。	01議会	A	岬
6	・施設整備について、介護保険課から説明は受けている。小学校跡地で思い出の場所である。施設設置について、利用料金を安く、地元雇用、地元食材利用の約束をしている。入所者もあり、現在健全化してきている。コミュニティや地元とも協力的で、町内会費も払っている。副市長も告訴しない方向であると言っている。現在、良くなってきているので、騒いで欲しくない。地元雇用や地元産食材利用のため協力をして欲しい。 ・書類不備は分かるが、なぜ100条委員会設置なのか。市民として情けない。仲良くして欲しい。取り下げ要望を出しても良いと考えている。 ・施設整備が急ぎすぎで、慎重にしてくれと言った。できた物はどうするのか。 ・議員は、市民の方に向けて欲しい。100条委員会をやめて欲しい。	地元の話を聞いてよかった。公金を公平に使うため。ケアハウスが継続して運営されるようにしていくが不正があれば正しくしていく。	01議会	A	岬
7	2月28日に発言で、落選させる手紙の話が出た。書類の差し替え等で、書類不備はもあり得ることだ。市民は納得いかない。不正で横領とかであれば調べて欲しいが、内容証明郵便を出した人の所在が分からないのに、何故100条委員会設置なのか。	・個人的な考えであるが、不正の疑いがあれば議会として調査し正しくしていく。明らかにするのが議会としての責務。 ・100条委員会は、責任がある。設置された以上早く結論を出したい。	01議会	A	岬
8	100条委員会の重みは分かる。証人と議会の立場が悪くなる。仲良くして欲しい。人を追い詰めてつぶすことは避けて欲しい。マスコミに記事が出て心配になっている人が多い。	・職員も苦痛などある。 ・全協で回を重ねる毎に選挙、土地、法人理事交代など多くの問題があることが判明し、その結果このようになった。議会の立場の権限で事実確認をして、再発防止をするためである。 ・地元要望のあった施設であり、ケアハウスを残したい気持ちがあることを会長から聞いてほっとしている。	01議会	A	岬
9	議員は選挙の時だけ、ケアハウスに来られるがコミセンには来られない。ケアハウスの今の理事長は良い人なので、つぶさないように努力して欲しい。		01議会	A	岬
10	ケアハウス岬について、施設は立派なものが建てられている。運営も立派になされていると聞く。100条委まで設置しなければならないような問題が起こっているのか。ここで説明して欲しい	・調査の発端は、施設の関係者からの内部告発である。県に工事費が5,000万円水増しされ、うち3,000万円が法人に還流されている旨の内容証明郵便が送付されていた。	01議会	A	岬
11	補助金は1億900万円、建設費は2億5,000万円。不正受給したとされる補助金5,000万円が発生する余地はどこにあるのか	・十分理解していないかもしれないが、宗像市から1億900万円と1,700万円の補助金が支出されている。福祉事業の融資に関する保証会社から1億4,000万円。およそ2億5,000万円くらいになる。それで建設会社に2億5,000万円を支払っている。内容証明郵便によると、そのうちの5,000万円を建設発注者に還流するようになっていた。つまり事業費は2億円なのに2億5,000万円を支払い、関係者のどなたかに建設会社から還流されたということである。そのことを100条委を設置して調査している。	01議会	A	岬
12	議員のみなさんは、内容証明郵便の内容が真実であるという確信を持っているのか。	・内容証明郵便の内容について、事実かどうかはわからない。県は県として調査するだろうし、宗像市議会は宗像市議会として内容が真実かどうかを調べる。内容証明郵便の内容が間違っているということになれば、市民のみなさんにこういう内容証明郵便を出した人物に責任をとってもらおう。あるいは、このような不正はなかったと、市民のみなさんに堂々と報告したいと思う。しかし、事実であれば関係者にその分のお金を請求するという形になるうかと思う。結論は今から調べるのでわからない。	01議会	A	岬

平成24年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

2012/7/13

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
13	議会が6回の全協で行った質問に対して、執行部は弁護士に調査を委託してまで回答しようとしていた。執行部は3月19日に報告するとしていたにも関わらず何故その日まで待たなかったのか。議長の考えは。	・議長は議員の発言や考えをまとめる立場なので、議長が採決をすとかしないとかを決める問題ではない。私どもが100条委設置の採決を依頼した。議長が答弁する立場にないと思う。私が提案したので、私が答弁する。確かに市長が弁護士に調査を依頼している。自治体運営は2元代表制であり、執行部と違った視点で議会も調査をする立場にある。市長の言うことをそのまま追認するだけなら議会はいらぬ。市長と議会は並列の立場にある。	01議会	A	岬
14	ただ新聞に報道されただけで、100条委を設置したわけではないはず。差出人がただ腹を立てて出した内容証明郵便かどうか、内容の真偽を見極めるのが議員の仕事ではないのか。100条委を設置するにあたって、新聞報道を鵜呑みにしているのか、何か証拠を持っているのかは知らないが……。6回の全協協議会のなかで、執行部に対して質問をしておいて、執行部は3月19日に回答させて下さいと言っていたのではないかと。2元代表制だから、議会が質問し、執行部が回答するのではないのか。そのたった20日程度が何故待たなかったのか。我々は素人で、あなた達のように報酬をもらって勉強しているわけではない。失礼な言い方かも知れないが許して欲しい。	・6回の全協で問題となった疑惑等については、執行部が弁護士に調査を依頼し、その結果は、当初3月の下旬に報告される予定だった。議員の中でも100条委を設置については、すぐに設置すべきという意見と執行部の調査結果の報告を待ってからという意見の2つにわかれた状況にあった。しかしながら3月議会の初日に2人の議員が提案者となって動議が出された。議会直前に配布されたピラについては、ピラに記載のある9人の議員が出したピラであって、市議会議員全員が出したピラではないことを正確にご理解ください。100条委は、正当な理由がなければ拒むことができない証人喚問や記録提出を請求できる強力な権限を持っているものである。全協及び100条委においても事務処理において不備な点が多々見受けられる。だが、その改善のために100条委を設置するのはおかしいと思う。そういった改善ならば、常任委員会の所管事務調査で調査して再発防止について勧告すればいいのではないかと思う。常任委員会の中で十分対応できるような事だと思ふ。しかしながら、そのような意見を持った議員が8人しかいなかったため、数の力で100条委は設置された。現在行方不明である内部告発者の文書にしても、弁護士からの報告によれば、信ぴょう性は極めて低いと判断されている。また水増ししたとされる工事代金についても、ほぼ適正であり、より安価な傾向にあると報告されている。議会としてはもっとこれを精査し、もっと深い所に疑惑があるときに100条委の調査権を発動すべきであると、今でも思っている。	01議会	A	岬
19	宗像市の財政問題については、過去からの流れもあるとは思いますが、全議員で新しい考えなどを取り入れ頑張りたい。	議員は、今良ければいいというものではない。議員を辞めても10年間は責任を持つべきだと言いたい。	01議会	A	岬
18	ふれあいバスのユリックス、メイトムへの試行運行されるが、不便なのは岬地区の方であり、不公平である。	ユリックスへの便が不便であるため、試行運行が行われる。西鉄バス、コミュニティバスの運行がない空白地域は宗像市内に他にもある、意見として受ける。	02総務部	A	岬
1	保険料、税金、家賃等の滞納額はどの程度あるのか。その金額がわかるか。一般市民はきちんと収めている一方で、中には何年間も滞納しているものもいる。県は、2、3年で差し押さえや立ち退きなどの措置を執っている。本市ではどうか。	宗像市では10年ほど前から収納課に税務署のOBを配置、指導を受けながら、かなり収納対策に取り組んでいる。 【後日調査】平成22年度収入未済額(百位四捨五入) ・税収入：市民税199,145千円、固定資産税311,120千円、国民健康保険税389,195千円 ・税外収入：介護保険料14,226千円、後期高齢者医療保険料6,231千円、住宅使用料14,891千円、下水道料金66,602千円、保育料保護者負担金48,663千円、学校給食6,274千円	03経営企画部	A	岬
15	・都市計画の理解が難しい。 ・都市計画について反対の人が多いが、議会の考えは。	議会として説明を受けたが、やめる話はなかった。 【後日調査】 報告会の意見を都市計画課に伝えた結果、6月22日、説明会を実施することとなった。	07都市建設部	A	岬
16	・第三者が家を建てられなくなれば、人が入ってこなくなり地域は高齢化していく。吉武では、グローバルアリーナができていますが、このようなことができるかどうか説明して欲しい。 ・市からもう一度、説明して欲しい。	議員も一緒に説明会を開催してもよい。	07都市建設部	A	岬
17	会派のアンケート項目に都市計画について賛否をとっている。止めることもできるようにとれ、紛らわしい。今からでも反対できるのか、できないし進められている。アンケート項目に挙げるな。	・行政は勝手にはできない。市街化、調整区域は皆さんから承認を取っていないなら言える。都市計画策定は進められているが。 ・市の手続きは進められている。都市計画審議会で審議され、議会は説明を受けただけである。 ・長期にわたる大きな問題であるが議会で決定することができない。	07都市建設部	A	岬
59	議会報告会の参加者が少ない。宣伝を工夫すべきでは。	全戸回覧や、駅でのチラシ配り、ポスター掲示、コミュニティだよりへの掲載などを行ってきた。	01議会	A	東郷
60	配布資料について、予算の歳入だけでなく歳出も載せて欲しい。	検討する。	01議会	A	東郷



平成24年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

2012/7/13

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
66	東郷コミュニティは、飲酒運転撲滅を決議し、取り組んでいる。議会でも取り組んで欲しい。	【後日調査結果】 平成18年第3回定例会(H180907)花田洋議員、日隈議員、三浦議員、小田議員、田中議員、植木議員で決議案提出。全会一致で可決。	01議会	A	東郷
68	住民自治にかかわるコミュニティの人事に対して干渉する発言が議会からあったことについては反省を。回答は求めない。		01議会	A	東郷
62	自主防災についての取り組みは。住民への周知が徹底されていない。	緊急伝達システムの構築など、今年度、重点的に取り組んでいく。また、コミュニティを中心に自治会での自主防災組織設立を推進されている。	02総務部	A	東郷
63	ふれあいバスについて、利用者が少ない。日曜日に利用したい。病院に行くのが大変。バスは立派すぎる。	市民から多くの意見が寄せられている。少しずつであるが改善している。時間を要するが議会としても市民の声を反映させていきたい。	02総務部	A	東郷
64	高齢化社会をマイナスととらえないで、どうすれば市民が快適に生活できるかを考えるのが政治である。	定住化促進や子育て施策に重点的に取り組み、将来を見据えたまちづくりに取り組みたい。	03経営企画部	A	東郷
67	震災ガレキについて、北九州市、古賀市は受け入れを決議している。議会としての考えは。安易に賛成して欲しくない。	古賀市議会の議決は、ガレキ受け入れについての調査に組み込まないという内容である。	04市民協働・環境部	A	東郷
65	保育所について、第2子が生まれると退所しなければならない。そのまま通わせることはできないのか。	現状制度ではそのようになっている。	05子ども部	A	東郷
61	ジェネリック医薬品の使用で医療費を抑えるとのことだが、ジェネリックを頼める雰囲気ではない、もっと現場を見て欲しい。赤字の原因は、制度や仕組みにあると考える。それを変えるのが政治であり議会の役割だ。		06健康福祉部	A	東郷
57	東郷駅北口整備事業について、駐輪場の整備はどうなっているのか。駅東側に整備することを要望する。	駐輪場整備の詳細は把握していない。今後の用地買収次第と考える。	07都市建設部	A	東郷
58	東郷駅北口整備事業について、地域が作成した計画案は、採用されなかった。市の計画は、道路を作るだけの計画で、これでは地域の課題は解決できない。整備を進めるうえで、議会は調整して欲しい。	計画に対しては議会は議決権がない。今後の整備については市も協議を行っていきたくしている、コミュニティを通じて働きかけを行って欲しい。	07都市建設部	A	東郷
35	議員が改善提案書に目を通すことがあるのか。	コミュニティで見せてもらうことがあっても、市で見ることはない。改善提案書を出してもなかなか実現せず、コミュニティ内で何年も引き継がれているという話は聞いているが、限られた予算の中で効率的に補修する必要がある。執行部には工夫するよう議員も要望している。	01議会	B	吉武
36	議員から大島コミュニティの会長の任期が長すぎるとの批判めいた発言があったが、それについての対応は。	コミュニティ会長会議から話し合いの場を設けるよう要望があったが、議会は個人の責任なので当事者だけで対応するという事になった。大島地区コミュニティと当事者の話し合いはあったと聞いたがその内容についての報告はない。議員全員とコミュニティ側との懇談の要望もあると聞いている。	01議会	B	吉武
37	非常に憤慨している。会長は少ない報酬でそれ以上の仕事をしている。成り手がなかなかない中で、無理を言ってやってもらっている。議員が個人的にみんなの前で謝ることしかないのでは。		01議会	B	吉武

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
38	発言した議員と直接話しをしたかった。大島地区だけでなく13地区コミュニティ協議会の問題ととらえている。公の場でどういう権限があつて質問をしたのか。コミュニティ運営協議会は市議会の下にある組織ではない。コミュニティはそれぞれの特徴や事情がある。批判的な質問を公の場でするとはどういう権限でやっているのか。コミュニティ会長の任期について規定はない。人事に市会議員が介入する権限があるのか。議長は長年やってたら弊害が起ると言ったが、議長も5期やっている。何の弊害があるのか。一番問題なのは、議長と副議長が発言したこと。議長と副議長の職を辞任すべき。発言した別の議員もそれなりの責任を取るべき。それくらい大きな問題であり、軽く流していい問題でない。うやむやに終わらせることはすべきではない。	議員として、考えながら発言をしていかないといけないと改めて感じる。今の発言は議長、副議長その他の議員にもきちんと申し送る。	01議会	B	吉武
41	100条委の概要について。	3月議会の初日に9対8で設置が決まった。建設費を5千万円還流させた疑惑に対する市の弁護士調査結果をまとめて、問題を整理すればよいとの意見もあり、賛否が分かれた、また、市の弁護士報告によると、工事費の水増しと5千万円の還流は考えられないことだと断定されている。福岡県も業務改善命令という行政処分を出している。	01議会	B	吉武
42	今の時点で100条委で何がわかったのか。	市の内部調査の中で、事務処理のミスが判明した。執行部も認めて反省している。100条委では、なぜこのようなミスをしたのか、日付が違うのかというような質問が市の職員に対してずっと行われている。執行部も認めていること。	01議会	B	吉武
43	100条委を9対8で強行に設置して、何を見出そうとしているのか。	市の報告は補助金に関して不正はないということになっていた。現在介護施設は健全運営をしている。最終的には補助金返還を求めるとか求めないのかの判断を議会としていかななくてはならない。市は補助金返還を求めないと断言しているが、それが適当かどうかチェックしていく。	01議会	B	吉武
44	刑事事件にもなっていないにもかかわらず、100条委で何を追及して、何の価値を見出そうとしているのかははっきりしていない。		01議会	B	吉武
45	100条調査特別委員会のために予算計上された200万円の税金が無駄になるのでは。		01議会	B	吉武
46	100条委というのでよっぽどのことがあると思ったが、そうでもなかった。先走りすぎ。議員の勉強不足。		01議会	B	吉武
47	100条委を設置して何もありませんでした、では市議会として恥ずかしいこと。		01議会	B	吉武
48	玄界灘で津波が発生した場合どこまでやってくるのか。防災マップ作成委員になっているが、具体的な専門家のデータがないと素人ばかりでは意味がない。玄海原発の対応もまったくやっていない。	縦断層なので大きな津波は来ないと見ているが、市は一度シミュレーションをする必要があると思っている。	02総務部	B	吉武
49	どのくらいの被害を想定した上で防災予算を増額したのか。	宗像で確率が高いのが豪雨災害。時間降雨量ごとの対策シミュレーションをするべきだという声がある。そういう費用も含まれている。	02総務部	B	吉武
50	市債残高が多い。改善方法は。	市債の内訳は臨時財政対策債(地方交付税の代わりにもので、償還に要する費用は国が後年度の地方交付税で措置するもの)が年々増えてきている。それを除くとそこまで大きく借金は増えていない。そのため宗像市は健全財政だといわれている。	03経営企画部	B	吉武
51	国はとっくに財政的につぶれている。あてにしてもよいのか。	市は収入を増やす方策を考えていかないといけない。	03経営企画部	B	吉武
52	アスティの空き地の売却は。	企業誘致活動はおこなっているが、買い手がなかなかない。	03経営企画部	B	吉武

平成24年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

2012/7/13

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
39	分別収集について。かんやピンは簡単に再資源化できるが、プラスチックや発泡スチロールのリサイクルは採算が合わない。焼却場はカロリー不足で重油をかなり使っていると聞く。プラスチックなどを燃やせば重油も使わなくて済む。てんぶら廃油をバイオ燃料にすることも費用がかかり、エネルギーもかなり使う。油も固めて捨てたほうが、助燃剤を使わなくてよくなる。よく検討してほしい。 今は燃やすゴミがどんどん少なくなっているので助燃剤を使っている。発泡スチロールなどを使って助燃剤にしたら経済的であると考ええる。	宗像はリサイクルがきちんと行われている。生ゴミの比率が高いと助燃剤が必要なので今は市民団体と生ゴミの減量に取り組んでいる。家庭生ゴミは減少しているが、事業所からの生ゴミは増えているので今年度、その対策をとると執行部から報告があった。今後はゴミ全体を考えた処理計画をしていくべきだと思う。	04市民協働・環境部	B	吉武
54	火葬場は2炉増やして6炉で足りるのか。	市は地元と粘り強く協議を行い、合意に取り付けた。6炉で精一杯。	04市民協働・環境部	B	吉武
53	明天寺公園の駐車場を増やしてほしい。路上駐車しているので住民とたびたびトラブルになっている。ナイター施設を整備するなら駐車場も増やしてほしい。	市に伝える。	07都市建設部	B	吉武
56	釣川の堆積土砂の除去は県に要望できないのか。市議会全体で要望すべき。地区ごとの問題ではない。	何年かごとに除去している。とつてもまた堆積する。地区ごとに要望はしている。	07都市建設部	B	吉武
40	イノシシの処理場の運用は。一頭捕獲して持っていくと、買い取ってくれるのか。それともこちらが処分費を支払うのか。	まだ決まっていない。猟友会に運用を任せる方向で話は進んでいるが、肉をさばく場所を提供するだけなので。農家の人が捕獲したイノシシを持ち込み加工した肉を販売して利益を出せる施設にするよう要望していく。免許の取得についても補助をする。	08産業振興部	B	吉武
55	スクールバスを導入してほしい。現在、吉武小の全児童の約半数は地域外であるが、交通量の多い通学路を通っているので保護者から要望がある。魅力ある吉武小をつくり、若い人たちが住みたい環境を整え人口を増やす。その手段の一つがスクールバスである。	吉武地区は環境が良いので、子育て世代の人を誘いこむようなことをやったらよいと思う。	11教育部	B	吉武
77	政務調査費について、廃止している自治体もあるが、宗像市は。	議員個人に月額22,000円で年間264,000円。調査研究の費用に充てている。今年度から報告書を全て公開することとしている。	01議会	B	赤間西
81	次の選挙では議員数は20人に戻るとのことだが、今の18人でいいのではないか。	昨年、議会改革調査特別委員会を設置し、議員定数と報酬について、議論を重ね、定数と報酬は現状のままとした。	01議会	B	赤間西
69	防災対策の情報伝達について、伝達手段の優先順位が整理されていないのでは。	ファックス、メールにて一斉配信している。緊急情報の伝達は、複数の手段を用いることが有効的である。また、地域の特性に応じた伝達方法を検討しなければならない。	02総務部	B	赤間西
70	防災対策について、東郷地区は釣川底より低い。水害時の一時避難場所の設定の進捗状況は。	内水氾濫のシュミレーションに取り組む。これを基に避難場所の再検討に取り組む。	02総務部	B	赤間西
71	赤間駅前広場は防災拠点として防災資材が整備されているが、浸水すれば使うことができない。また、ゴムボートなど水害に対する資材がない。避難場所である小学校の避難所機能が不十分なので充実してほしい。体育館の鍵の管理など具体的な検討に着手すべきである。防災マップは見づらい。電源供給までを視野にいれた防災対策が必要では。また医師会の役割を明確にするべきでは。	東日本大震災を教訓に、防災計画等を見直していく。意見は伝える。	02総務部	B	赤間西
72	災害時要援護者支援について、赤間西では各自治会で取り組んで。課題として、要援護者の情報を管理する人を隣組長まで広げることができないか。医療関係の従事者など、助ける側の人材や情報が足りない。	個人情報保護の観点から、情報を広げることは難しい。対策として福津市では、緊急時に必要な情報をまとめた緊急情報キットを冷蔵庫に保管し活用できるようしている。日の里の町内会でも同様の取り組みを行っている。	02総務部	B	赤間西
74	予算について、合併に伴い交付されていた交付金はどうなっていくのか。	平成26年度から段階的に減っていくことになる。	03経営企画部	B	赤間西
75	宗像市にプロの2軍を呼べるような野球場を作って欲しい。	市に伝える。	03経営企画部	B	赤間西
76	学園都市がうりなのに、学校は増えていない。誘致活動は行っているのか。	市に伝える。	03経営企画部	B	赤間西

平成24年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

2012/7/13

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
83	水道料金が高い。大井ダムがなくなることで水不足になるのでは。	北九州市からの導水がはじまったことと福津市との事務統合などにより水道料金は下がる。北九州市からの水は安定的に供給されるので水不足の心配はないと考える。	03経営企画部	B	赤間西
84	駅名に宗像を使わないのか。宗像という言葉を発信していくべきである。	駅名を変更する話は、過去たびたび議論されているが、財政的負担などから実現に至っていない。	03経営企画部	B	赤間西
79	震災ガレキの受け入れについて、安易に受け入れるべきではない。議会としての考えは。	今現在、議会としての統一見解はない。	04市民協働・環境部	B	赤間西
82	コミュニティの事務局員の待遇について、何年働いても給料は変わらない。コミュニティの要の存在であるので、改善して欲しい。	市に伝える。	04市民協働・環境部	B	赤間西
85	火葬場について、通夜や葬儀ができるようになるのか。	小規模な葬儀、家族葬を行うことができるようになる。	04市民協働・環境部	B	赤間西
78	釣川さくらづつみ公園の遊歩道が砂利道になって歩きづらい。議員自身で確かめて欲しい。	市に伝える。	07都市建設部	B	赤間西
80	赤間駅前広場に公園ができるの話だったが、小さな公園しかない。駅前に広い公園を整備して欲しい。		07都市建設部	B	赤間西
73	いのしし処理施設について、肉の販売を行っている武雄市の状況は。宗像市でも肉を販売するのか。	武雄市では道の駅で販売しているが販路拡大は難しいとのこと。宗像市では、今後、猟友会等と検討していく。	08産業振興部	B	赤間西
93	・委員会でのコミュニティに対する発言について(任期・市からの指導)、コミュニティの自治権を犯すのではないかと。市は協働を進めており対等ではないかと。 ・住民自治組織の問題であり、議会で議論することはおかしい。議員の質が落ちている、市の将来がないと思った。	発言した意図について説明及び議員毎にコミュニティに対する考えを述べる。	01議会	B	ゆうゆうふらざ
95	100条委員会の状況は。全員一致で設置するのが望ましい。調査報告の説明を聞くまで、なぜ待てなかったのか。報告では、工事費の水増しと補助金の還流は考えられないと報告されている。今まで100条委員会の設置がなかったのに、動議が出されて、その日に採決をしたのはおかしい。100条委員会について、議員は採決のとき全員理解をしていたのか。ピラの配布もあっているが補助金を受けて施設は出来ている。補助金の持逃げとかであれば分かるが、調査費用をかけて行っているが、それほど大きな問題なのか。	議会の立場で、きちんと調査を行う。	01議会	B	ゆうゆうふらざ
88	防災訓練を実施し、大津波警報のサイレンが聞こえにくい。24年度予算で設置されるのは、防災無線のスピーカーなのか。	県から消防署へ情報が伝わり、その情報を伝えるもので音声での案内もある。	02総務部	B	ゆうゆうふらざ
89	空き家で危険なところがある。新聞で強制執行の記事が載っていたがどうにかできないか。行政の強制代執行はできないか。	・条例ができたことで所有者を調べ指導ができるようになった。売買への働きかけもあり得る。 ・行政代執行ができるのは限られている。 ・大規模な人口増は、望めないので空き家の再生施策で定住化を図っていく。	02総務部	B	ゆうゆうふらざ
91	・産業大学所有地を活用し、神湊の活性化につなげて欲しい。高齢化や人口減になってきている。 ・土地の草刈など管理不十分などもある。 ・神湊には公園もないので公園にして欲しい。少し高台であるので避難場所にも利用できるもので市で買い戻して欲しい。	高齢化や人口減少は、自由ヶ丘や日の里地区などでも課題であり、定住化策をすすめている。	03経営企画部	B	ゆうゆうふらざ
90	松くいで伐倒した木が、長期間残っており被害が拡大する。	議会から国への要望や、営林署への申し出をしている。国有林については、対応を早くするように要望していく。	04市民協働・環境部	B	ゆうゆうふらざ
94	コミュニティに対するまちづくり交付金は、市議の意見から財源内訳まで提出するようにと市から言われている。もっと自由にすべきである。市の将来がないと思った。		04市民協働・環境部	B	ゆうゆうふらざ

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
86	イノシシは、どこまで処理して搬入するのか。	・処理をせずに搬入すると聞いている。 ・猟友会に委託するので内部で話し合いされ決まるのではないかと。(後で報告する。)	08産業振興部	B	ゆうゆうぶらさ
87	イノシシ捕獲のえさ代補助を市に相談している。補助があれば捕獲器を増やし、効果を挙げることができる。		08産業振興部	B	ゆうゆうぶらさ
92	渡船乗り場への通じる道路ができて、街中の人通りが少なくなった。	・渡船駐車場が整備され、周辺にホテルもあり一体的に観光面での強化を図っていく必要がある。 ・漁民アパートの移転など、県議や市長の力で県に働きかけて欲しい。	08産業振興部	B	ゆうゆうぶらさ
99	田島、神湊地区は今年度合併する。各議員におけるコミュニティ施策についての認識は。	・この10年間で、基礎ができてきた。特定の人だけでなくさらに地域全体に広がって欲しい。これからも地域の核として期待する。 ・行政が画一的に行っても進まない。住民の声が生かされる仕組みとして地域の中の自治意識が大事であり、課題を発見、共有し、行政とともに解決していくことができる。 ・合併により市域が広がり、市統一の行政施策では対応できなくなってきた。コミュニティが主体的に行えるよう権限、財源を移譲してきている。今日の場でもいろいろ声を聞いていきたい。 ・顔の見える関係が大事であり、子どもたちの見守りなど地域コミュニティが熟成してきている。これはコミュニティが育んできた結果である。地域ごとの課題を共助として考えるなどコミュニティだからこそできていると考える。 ・13地区コミュニティのそれぞれのカラーを出していけばいいと考える。コミュニティ施策は、宗像市のまちづくりにおいて、まちがいない施策であるとする。	01議会	D	田島
100	議員はコミュニティに行っているのか。権限、財源の移譲と聞いているが、3月議会でコミュニティの人事に関して発言している議員がいたがこの発言をどう考えるか。	地元コミュニティには行っている。現地に行かなければわからないことも多い。一人の議員が回る範囲は限られるので、各議員が地域の状況を持ち寄ることも必要と考える。足を運んでいきたい。発言は恥ずかしいと感じている。発言した議員の責任で対処していく。	01議会	D	田島
101	発言した3人の議員の責任に留まらない。議会として対応すべきでは。	委員会の審議に直接関係するものではなかった。注意して発言しなければならない。	01議会	D	田島
102	100条委員会について、この問題に関しては、不適切な点もあったとは思いますが、なぜピラまでつくらなければならなかったのか。傍聴したが、質問が不適切と感じる。議会と職員との信頼関係を損なってしまう。この施設は現在は、適切に行われているが、入所者、働く人、地元への影響が大きい。不安を煽ることはやめて欲しい。良識ある判断をお願いしたい。	調査中であり、意見として受け止める。	01議会	D	田島
97	予算について、繰入金金の増加の理由、諸収入増の理由は。	減債基金を取り崩して繰り上げ償還を行い、財政調整基金を取り崩して財源不足が見込まれる国保会計へ繰出すなどのために増額している。諸収入は、県市町村災害共済基金の解散に伴う清算金が入ってきたためである。	03経営企画部	D	田島
98	今後の財政状況の見通しは。	基金は他自治体と比較すると余裕があるが、合併特例債の期限も迫り、また高齢化による税収の減も想定されるので、財政収支比率を健全に保って運営していきながら、歳入を増やすことを検討していく必要がある。	03経営企画部	D	田島
103	釣川について、堤防の外側の草刈は地元が行っているが、行政が行うべきでは。亀石橋付近の中州の竹林を伐採して欲しい。	要望として受ける。	04市民協働・環境部	D	田島
104	すぐやる課のような市民の声にダイレクトに対応する仕組みをつくるべきでは。	市民一人ひとりの要望となると膨大な量になる。自治会やコミュニティなど地元の総意としてまとめてほしい。	04市民協働・環境部	D	田島
96	東郷駅北口整備について、今ある駅前の店舗はどうなるのか、取り付け道路はどのあたりなのか。	今ある店舗あたりが広場となるので、ここを買収する。旧巖流市場あたりから道路が上がっていく形になる。	07都市建設部	D	田島
105	都市計画について、どう考えるのか。	旧玄海地域の活性化が大きな問題であり、市全体としてみていかなければならないと考える。	07都市建設部	D	田島
106	尾園踏み切りの完成時期は。	平成26年4月の予定。	07都市建設部	D	田島

平成24年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

2012/7/13

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
108	荒開団地の建替えについて計画を早く進めて欲しい。	計画では平成26年度中に完成。今年度も計画通り予算を可決している。	07都市建設部	D	田島
107	うみんぐ大島の管理主体は。今後の見通しはどうか、養殖の鯛を入れてまで行うべきなのか。もっとしなければいけないことがあるのでは。	指定管理者で運営している。ただの釣堀としてではなく、離島振興の観点からさらに必要と考える。	08産業振興部	D	田島
114	予算をチェックするのが議員の仕事だと思う。		01議会	C	赤間
116	職員数削減、事業民営化等を推進してきたが、そういうことで行政運営が大丈夫なのか。市民生活を維持していくためには、一定のものを保障しなければならない。と同時に健全な財政運営も必要である。そういった中、まちづくりについて議員と市長が切磋琢磨していくことで、いいまちづくりが実現されると思う。その点、議員はどのように考えているか。議会の中で議員の発言は噛み合っていないような気がするが、議員のまちづくりについての見解を聞きたい。	議員になって3年半が経った。今朝4時に目が覚め、5時半に日の里に行って、大通りに花が咲いている。高齢化の進む宗像市の全地域に、四季折々の花が咲くような、潤いのあるまちにしたいと思っている。	01議会	C	赤間
117	花による潤いのあるまちというのは、議員として志が低いのではないか。	日々勉強していくので、見守っていただきたい。	01議会	C	赤間
119	社会常任委員会、予算第1特別委員会でのコミュニティに土足で踏み込むような発言があった。これについて各議員の意見を聞きたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不適切な発言に対しては深く反省している。しかし、赤間地区の人は赤間地区で、自由ヶ丘の人は自由ヶ丘地区で協力し合ってやるのが、コミュニティであると思っているということは、ご理解いただきたい。</li> <li>・発言は不適切だったと思う。コミュニティの人事はコミュニティで決めるべきことであり、議会は差し控えるべき。</li> <li>・各コミュニティの人事については、選考委員を設置して手順どおりに進められている。議会が介入すべきではない。</li> <li>・個々のコミュニティの人事に立ち入るような発言は慎むべきである。選考委員の方には敬意を表する。</li> <li>・当該委員会での発言は、大島の事務局長の在任期間を聞いたに過ぎず、果たして土足で踏み込むような発言だったのか。私はそうは思わない。わからないから聞いただけのこと。</li> </ul>	01議会	C	赤間
120	社会常任委員会、予算第1特別委員会での議員の発言は、審査事項に関係があったのか。	社会常任委員会では大島コミュニティの指定管理者についての審査を行っていたが、人事問題が議題になっていなかったのは確かである。	01議会	C	赤間
121	ただ在任期間を聞いただけと言ったが、期間が長ければ、デメリットがあるなどといった発言があったのではないか。あなたの言っているのは、発言の一部分をかいつまんで言っているだけ。		01議会	C	赤間
122	自由ヶ丘コミュニティの会長をしていたから、役員を選考、大島の事情についても詳しく知っているはず。にもかかわらずコミュニティの人事について発言した真意を聞きたい。先程の発言からは反省が見られない。	不適切な発言でした。申し訳ありませんでした。	01議会	C	赤間
126	2月28日に100条調査特別委員会が設置された。議員には強力な権限を与えられているが、一方でどのような責任と義務が伴うのか。	100条調査特別委員会(100条委)の目的は、犯人探しではない。あくまでも全容解明、真相解明をすることが目的である。本日の100条委でも驚くような事実が明らかになったが、通常の委員会ではできない。地方議会でも最も強い権限を行使することが可能な100条委だから証人喚問が実現できた。	01議会	C	赤間
127	不正受給されたとされる5,000万円を取り戻さなければならない。100条委で500万円の税金を取り戻しても、経費が500万円の経費がかかったというようでは、100条委の設置は承服できない。不正受給したものに刑罰を与え、再発を防止するのであればいいが、真相究明すれば100条委は終わりだとすれば、5,000万円は盗られ、経費も使い放題。結局、選挙前のパフォーマンスになるのでは、と注意したはず。補助金の受付窓口の職員に、資質や責任はあるのか。まずそこで防止していれば、こんなことは起こらない。受付窓口が振り込め詐欺被害者の老人であれば仕方ないが、若い職員ではないか。不思議でならない。窓口で騙されないように勉強会などが必要ではないか。		01議会	C	赤間

平成24年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

2012/7/13

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
128	このようなチラシを配られていた。このチラシの内容が主体となる100条委だと思っていた。今まで3回ほど傍聴したが、このチラシの内容については、全く触れていない。何故、100条調査特別委員会を設置しなければならなかったかを説明してほしい。	昨年の6月に県は内部告発者からの情報により今回の件を把握。宗像市の担当部課長は県に呼ばれ、状況を確認していたにもかかわらず、議会には半年間一切報告はなかった。新聞でことが発覚して、全員協議会を6回開催したが、真相究明には至らず、証人喚問、記録提出など強力な権限を持つ100条委でなければ解明できないとの結論に至った。3月19日まで待つべきとの意見もあったが、10月の市議会議員選挙を考えた場合、1日も早く設置しなければならなかった。チラシの件については、今日から証人喚問が始まったばかり・・・。	01議会	C	赤間
129	今まで3回ほど100条委を傍聴した。職員を指さして質問する態度は何なのか。もう少し冷静に質問するべきではないか。ものすごいイビリですよ。そういう態度で100条委が行われていることを知らない人がたくさんいる。3月19日に弁護士からの報告が出ているのに、それでも100条委が必要なのか。経費を使って何もなければ、ほんとに馬鹿ですよ。	・100条委は今日で8回目。月に2回程度のペースで開催。8月に報告書をまとめ、その結果告発すべきは告発する。また市の職員に対しても再発防止の提言をする。そういったことをまとめて9月議会に報告し、100条委を解散するという流れである。何をもち、何もなしとしているのかわからない。100条委の目的は、犯人探しではなく、全容解明、真相究明である。その中で罪を犯したと思われる人が出れば、宗像警察署に告発する。100条委から市長に対して、1億900万円の補助金の返還請求を勧告することもできる。	01議会	C	赤間
130	2月28日の動議提案の際、傍聴者等に対して、この動議に対して反対する議員は、市の回し者であるとか、10月の選挙では落選するとか、そういう発言があった。馬鹿ではないかと思った。そういう議員の発言を注意できるのは誰なのか。	議場整理権を持っている議長です。委員会では委員長です。	01議会	C	赤間
131	議会初日の録画映像を見てください。見てもらったらわかるが、これは大きな問題だと思う。それから始まった100条委である。そういった発言をしてまで、何故100条委を設置しなければならなかったのか。基本的なことができなくて100条委なんて・・・。このようなチラシも配布されているが、100条委ではどのような順序で審査がなされているのか。もう8回開催されているが、このチラシのことは触れられずに、事務処理の不備など、要するに重箱の隅をつつくようなことばかりしている。何故、チラシの内容に触れないのか。それが聞きたい。	・100条委の設置については、執行部の依頼している弁護士からの報告がなされる3月19日まで待つべきと主張していたが、採決の結果、100条委が設置され、現在に至っている。100条委は少なくとも圧倒的多数で設置されるべき。1票差くらいで強引に設置されるべきものではない。弁護士の報告では、自己資金の一部は借金であったり、補助金1億900万円のうち2,200万円について、2ヶ月後に返済はしたものの、一時的に借金返済に充てたことなどは、厳しい見解が示された。一方でチラシが指摘している5,000万円の補助金の不正受給については、県、弁護士の両方からそういった事実は考えられないという報告書が出されている。よって、3月19日を待って100条委の設置の判断をしていれば、おそらく100条委は設置されてなかったと思う。 ・弁護士からの報告では、補助金交付規則にも抵触、業務上横領罪にもあたると断言している。工事費の5,000万円の水増し請求、3,000万円の還流については、告発者が行方不明であり、現在いる人たちからの証言のみなので、そういうことは考えられないとの結論となっている。これは執行部が委託した弁護士の報告なので、あくまでも市長部局の考え方である。市議会は独立している機関なので、議会としての権限で100条委を設置している。結果として違う結論になる可能性もある。次回から大本命の証人を喚問するので5,000万円の水増し、3,000万円の還流についてもしっかりと聞きたいと考えている。	01議会	C	赤間
132	今までの話を聞いていると、執行部と議会の信頼関係が築けていないような気がする。市民としてはものすごく不信心を持っている。議会が執行部を信頼しているのであれば、3月19日の執行部からの報告を待つ、という言葉が全議員から上がって来るべきと思っている。拙速な判断により、9対8という人から笑われそうな採決結果で100条委を設置した状況で、果たして議会と執行部で力を合わせながら真相究明ができるのかと疑問を感じる。	昨年の6月に県は内部告発者からの情報により今回の件を把握。宗像市の担当部課長は県に呼ばれ、状況を確認していたにもかかわらず、議会には半年間一切報告はなかった。新聞でことが発覚して、全員協議会を6回開催したが、真相究明には至らず、証人喚問、記録提出など強力な権限を持つ100条委でなければ解明できないとの結論に至った。3月19日まで待つべきとの意見もあったが、10月の市議会議員選挙を考えた場合、1日も早く設置しなければならなかった。チラシの件については、今日から証人喚問が始まったばかり。	01議会	C	赤間
133	この社会福祉法人に対して、県から業務改善命令が出されているということは、県もこれまでのことは承知した、と私は判断した。それなのにまだ100条委は必要なのか。県の職員も召致するのか。	県は、県の考え方で3月28日に改善命令を出した。100条委では当然県の関係者も来てもらい、どのような指導監査をしていたのかを聞きたい。今日の証人喚問で、理事会に出席していなかった等の証人の発言についても、県の関係者にぶつけようと考えている	01議会	C	赤間
134	県の職員は召致に応じるのか。	正当な理由がなければ拒むことはできない。10年ほど前に大川市議会の100条委に県の職員2人を参考人として呼んでいる。	01議会	C	赤間
135	大川市の場合は逮捕者が出ているからではないか。今回は疑惑の段階で、県が来るかどうかはわからない。		01議会	C	赤間
136	西日本新聞では3,000万円の還流を受けたということを確認したとなっているが、どうなのか。	調査の過程で、内容証明郵便物の写を確認した。多分西日本新聞もそれを見て書いたのだらうと思う。	01議会	C	赤間

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
137	チラシには資金還流の証拠ありと書いているが、証拠はあるのか。	・議員全員が持っている内容証明郵便に5,000万円の水増し、3,000万円の還流について書いてある ・弁護士の報告では、そのような事実はなかったというより、状況から判断して考えられないとの報告がなされている。県の報告では、明確になかったと結論付けされている。今後の証人喚問で真偽を質していけばいい。それとは別に弁護士の報告ではいくつかの指摘があったものの次のように結論付けられている。一時的に問題があったことは確認できたが、現状その問題等は完全に治癒されており、補助金の目的である介護基盤整備は一応達成されたといえる。反対に告訴、告発等の措置、補助金返還命令がなされれば、介護基盤が根本から覆される可能性が極めて高い。宗像市においては、これまで整備された介護基盤が損なわれ、翻って補助金交付の目的が損なわれることのないよう現実的な対応をされるべきと史料する。	01議会	C	赤間
138	介護基盤緊急整備補助金1億900万円は、建設費に対するものなのか。総額は。	・1床あたりの単価に基づいて算出されている。 ・建設費の一部とご理解いただきたい。総額は2億5,000万円。	01議会	C	赤間
139	2億5,000万円の工事費に対して、5,000万円を水増しすることについては、見積書を確認すればすぐに判明する。行政でも見積書が正しいかどうかをチェックするはずだが、どうなのか。	・工事費総額が2億5,935万円、そのうち下請けに支払った金額が2億3,600万円。差額が2,300万円。どう考えても3,000万円を還流することはあり得ないとするのが弁護士の見解である。	01議会	C	赤間
140	2億5000万円という工事費総額は妥当な金額だったのか。	市が調査したところ妥当であり、どちらかと言えば安い方であるとのこと。	01議会	C	赤間
141	9人の方が連名で配布しているこのチラシには、証拠ありと記載されている。それならば告発すればいいではないか。	100条委は犯人探しではないと言ったはず。真相解明が目的である。	01議会	C	赤間
142	市民に対してこれだけのチラシを配布している。その責任を問うている。	それは100条委を設置するので、多くの方に関心を持ってもらうために作ったチラシである。	01議会	C	赤間
143	チラシの裏には、新聞記事も印刷されているが、一般市民は証拠ありと書かれていれば、それを信じるのではないか。	裁判闘争になった時は、新聞記事も証拠物件のひとつとなる。	01議会	C	赤間
144	H16年度を機にいろいろな補助金が2、3割カットされてきた。その中で議員報酬だけがカットされていない。この4月から費用弁償が廃止となったので、1歩前進したと思っている。議員報酬を100万くらい下げたらどうかと考えているがどうか。	昨年度、議会改革調査特別委員会で議員定数、議員報酬、政務調査費、費用弁償、視察旅費等について検討協議してきた。その結果、議員定数及び議員報酬の現状維持、費用弁償と視察日当の廃止、改選年度の常任委員会の視察廃止を決定した。	01議会	C	赤間
145	議員の定数、報酬を議員自らが決めるのは、おかしいのではないか。国民健康保険料も高くなっている中、議員定数、報酬も聖域ではない。第3者機関が必要ではないか。	報酬審議会があるので、市長がその審議会に諮ってもらえればいいと考える。	01議会	C	赤間
146	議会の3常任委員会に市長が全く出席していないが、議員はそれで納得しているのか。議案を論議する最大の場は委員会だと思う。そこに提案者である市長が出席していないのは、議員の審査権が侵されていると思う。誰一人そのことを問題にしないのは、二元代表制を放棄した問題ではないかと思う。課長部長の答弁で議員が納得していることが議会が形骸化していることを象徴しているのではないか。	今後、議会で検討する。	01議会	C	赤間
147	市民が請願を出しているが、請願者の意見陳述の場を設けて欲しい	持ち帰って検討する。 【現状】請願者が意見陳述を希望すれば、委員会を休憩にして、その場で行う。その際委員会の放映は行わない。	01議会	C	赤間
148	100条委設置動議の際の議長の議会運営がでたらめだった。勝手なことを言っている議員がいるにも関わらずその発言を静止するなどの適切な措置を取っていなかった。そのようなことがなされていることをわかっているのか。	私が委員長の時止めました。	01議会	C	赤間
149	市民に向けて議員がワーワー言っていた時、その時も議長は全然止めずに放任している。やはりそういった時は、議長の采配で、おかしいからやめなさいと言わなければならないと思うが、どうか。	・同僚として議事運営において指導力を発揮してほしいと何度か言った。 ・申し伝えます。	01議会	C	赤間



平成24年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

2012/7/13

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
113	予算額は過去最大だが、市税収入は減っている。収入に見合った予算を組むべきではないか。	そのとおりと思う。自治体の会計も家庭と同様である。収入が減っているのに支出を増やせば北海道の夕張市のように財政破綻する。収支のバランスが大事である。身の丈に応じた財政運営をするべきである。	03経営企画部	C	赤間
115	H19、H20年度で補助金等を5%カットするなどの緊縮財政を行った。人件費削減のため職員数を削減するなどして、財政の健全化に努めてきたと思うがこれを維持していくことが重要。一方で必要な所にはお金を出さなければならないと思う。		03経営企画部	C	赤間
124	財政については、高齢化率5割を超えている豪雪地帯の栄村を見習って欲しい。町の中で税金を循環させるよう徹底させてほしい。例えば、学校給食を地域コミュニティで作って、学校に提供することなどを研究して欲しい。学童保育に関しても、宗像市の事業として地域の住民に担ってもらえることがいいのではないか。		03経営企画部	C	赤間
118	今年度のコミュニティ交付金が3,000万円ほど増額になったことに対して、お礼を言いたい。いろんな活動の中で有意義に使わせていただく。		04市民協働・環境部	C	赤間
123	まちづくり交付金について、人口割で交付すべきと議員は言われているが、各コミュニティの実情を踏まえて検討されるべきではないか。		04市民協働・環境部	C	赤間
112	先日、京都府亀岡市で通学中の小学生の列に車が突っ込む事故が発生。宗像市の通学路は安全性が確保されているのか。	パーフェクトに安全確保がなされているとは言えない。事故が起こりうる箇所があるので、教育委員会に伝える。先日福岡市で発生したため池事故を受けて、全員協議会で提案したところ、直ちに市内ため池の危険箇所が調査された。道路についてもすぐに執行部に伝える。早急に全学校で通学路の状況を調査するよう教育委員会に伝える。 【現状】副市長をトップとした通学路交通安全対策会議で対策を検討している。	07都市建設部	C	赤間
150	今日の資料の中で、東郷北口整備事業の事業費が11億程度となっているが、こんなに安くできるのか。資料が間違っているのではないか	※調査した結果、間違いのないことを確認。	07都市建設部	C	赤間
125	少人数学級を実現して欲しい。		11教育部	C	赤間
111	市広報紙に市職員給与などが載っていたが、その中で生活保護事務従事者手当があり、それは生活保護者から見た場合に違和感を感じるのではないか。また、包括支援センター職員など同じようなことに携わっている職員にも手当が出ているのか。		02総務部	D	河東
110	平均改定率の数字の意味が全く理解できない、一般市民へ説明し理解をさせるべきである。	分かりやすい説明が必要と思う。	03経営企画部	D	河東
109	上下水道料金改定で料金が下がっている。今回の改正では、上水道の要因で値下げになっていることは理解するが、上水道と下水道が連動した取扱いになっているのはなぜか。他の自治体では、違った計算方法により料金設定をしているところもある。	宗像市の料金体系がそうになっている。上水道と下水道が連動している件については、他市の状況を調査していただく。	10下水道部	D	河東
154	コミュニティ発言について。コミュニティをどういうふうに行政の中で位置づけているのか。(一人ずつ)	・権限と財源を委譲して、コミュニティが主体となって事業をやってもらうのがよい。事務量が多く大変だという声もよく聞くので、市とコミュニティとの話し合いが必要。 ・実際にコミュニティで活動。行政で行き届かない部分は多いので、住民自治はある程度は必要。行政主導が住民にとってほんとうによいのか。コミュニティ単位で基盤づくりをすすめるべき。 ・コミュニティ施策は熟成期。役員は骨をおってボランティアでやっている。コミュニティ施策が成功するには議員が執行部とのパイプ役になったりして地域に参加することが必要。人のつながりが大事。 ・災害時はコミュニティが大切。生活の場でお互いに顔が見える、要望や困っていることが見える。行政が一律に事業をやってもなかなか効果はあがらない。地域の特色を生かしながら活動するほうがよい。いざというときにはコミュニティのつながりが活かされる。 ・子どもや高齢者の見守りなど、地域に根ざした活動が行われている。	01議会	D	日の里
155	議員になって何年か。6年過ぎるとマンネリになる。		01議会	D	日の里

平成24年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

2012/7/13

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
156	議員の活動が目に見えない。日ごろ何をやっているのか。見えるように活動してほしい。		01議会	D	日の里
157	ケアハウス岬について、動議を出した理由。	11月に新聞報道されたので全員協議会を6回開催したが、執行部からの資料は個人情報保護の観点から黒塗りの多いものであった。このため100条委員会を設置することにした。100条の調査項目は①法人設立、役員等に関する事項。②用地取得、施設建設に関する事項。③公募、事業者選考・決定に関する事項。④補助金交付に関する事項。現在調査中なので経過しか答えられない。	01議会	D	日の里
158	疑惑があるから動議を出したんだろうから、その理由を説明してほしい。 調査事項①の法人設立、役員等に関する事項は県の権限で市長の許可権限事項ではない。	現在調査中なので経過しか答えられない。 認可に関しては県の権限だが、その認可対して事前に市の意見書を県に提出する。その意見が適当であったのかと、市民も新聞報道に対して不安に感じているし、執行部の調査も遅れている感じがしていたので動議に賛成した。	01議会	D	日の里
160	議員もコミュニティに来て協力してほしい。		01議会	D	日の里
161	UR団地について、今後どうなるのか。情報がない。議会はどのように考えているのか。	議会の方向性は今のところない。行政に声を上げていきたい。	01議会	D	日の里
162	定住化、人口増について議会でもぜひ取り組んでほしい。		01議会	D	日の里
176	議会報告会は有意義なこと。ぜひ昼間にもっとやってほしい。小さい子どもをもつ主婦も参加しやすい。		01議会	D	日の里
177	議会傍聴に託児を設置してほしい。若い人が議会を傍聴するのは大切なこと。		01議会	D	日の里
178	コミュニティが総意を出すことも大事だが、議会も議員個人ではなく、議会全体としての活動をしてほしい。		01議会	D	日の里
182	議会報告会の次第書に議員名を載せてほしい。		01議会	D	日の里
170	主な公共施設に海拔表示をしてほしい。	今年度生活安全課が設置する予定。	02総務部	D	日の里
171	防災メールについて。個人情報のセキュリティは大丈夫か。市民全員が登録するようになればいい。	広報等で周知をしている。 携帯電話はみなさんもっているの、ぜひ登録してほしい。地域の集まりなどの際に、住民に登録を促してほしい。	02総務部	D	日の里
180	ホームページをわかりやすくしたほうがよい。		02総務部	D	日の里
151	借金総額はいくらか。	基金177億、市債残高277億。	03経営企画部	D	日の里
152	市債は増えている。人口は増えない。市民税や公共料金を安くするなどして魅力あるようにすべきでは。	教育・文化をPRして住みやすい環境をつくるべき。人口減は他の自治体も同じ。新しい定住化施策をうちだし若い世代を呼び込むよう努力している。	03経営企画部	D	日の里
153	宗像に住むことがステータスになるようにしてほしい。		03経営企画部	D	日の里
173	宗像市は他の市に負けている。福津にはイオンがある。光岡にも大型商業施設の話があったが。	宗像市には豊かな自然がある。負けているわけではない。 宗像の基幹産業は農業である。田んぼは調整ダムの役割もしている。光岡の場合は田んぼをつぶしてしまわないと出来ないで反対運動も起きた。ウォールマートは外資系企業であるので、採算が合わなければすぐに撤退する。宗像は駅を中心に商業地域をつかって政策を進めている。	03経営企画部	D	日の里

平成24年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

2012/7/13

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
174	市債の発行額が増えているが、大丈夫か。	償還もがんばってやっている。財政安定化プランを策定し、平成32年度の市債残高240億円以下という目標をたて、計画的に償還している。今年度は合併特例債の借入れ期限が迫っているため、市債が一時的に増えている。	03経営企画部	D	日の里
175	市の予算の使い方について、監査はやっているのか。	やっている。決算報告書を作成している。	03経営企画部	D	日の里
179	市民ですら知らない施策がある(予防注射の無料接種、保育所の待機児童ゼロなど)他市との違いを打ち出してもっとアピールすべき。定住化につながると思う。	若い世代はインターネットで情報を収集するので、もっとわかりやすいホームページにしないといけないと思う。	03経営企画部	D	日の里
159	コミュニティの仕事は下請けのようで、こき使われている感じがする。適正な予算をつけてもらいたい。		04市民協働・環境部	D	日の里
163	日の里コミセンはなぜこんな場所なのか。	地域の課題は、コミュニティの中でしっかりコンセンサス(総意)をとって、議会も一緒になって取り組む環境をつくるべき。一人の議員が動いてやっていく時代ではない。住民の意思をひとつにしていかないと前には進まない。	04市民協働・環境部	D	日の里
165	23年度にURと市とコミュニティでの協議を検討したが、市からURと協議しているので待つほしいと言われそのままになっている。高層アパートは入居者を制限している。	確認する。	04市民協働・環境部	D	日の里
167	がれきの焼却について。市の対応は。	先週被災地のがれきを視察してきた。被災地のがれきを焼却している東京品川区の工場も見えてきた。一部事務組合で工場は運営している。全体でどうするかは決めていない。	04市民協働・環境部	D	日の里
168	がれきは受け入れるべき。原子力発電所の問題とは切り離して考えるべき。	がれきを処理しないと復興はないと感じたが放射能は拡散すべきではないとも感じる。市長は12月定例会でっぱりと受け入れないと答弁した。古賀市から本市議長に意見書が提出された。この意見書は受け入れるならば安全性の検討を玄界環境組合でしてほしいという内容。受け入れてほしいというものではない。	04市民協働・環境部	D	日の里
169	がれきは受け入れるべきではない。放射能は焼却しても消えてなくなる。有効手段を良く考えてほしい。		04市民協働・環境部	D	日の里
164	東郷駅自体の改修は。駅前広場だけ先行して整備するのはおかしい。議論はしたのか。	東郷駅は昭和56年以前につくられたので耐震化の基準を満たしていない。JRも考えていると思うが、正式にJRの意向は確認していないのでわからない。	07都市建設部	D	日の里
172	市の事業は、住民に身近なものから優先的にやってほしい。道路整備などスピード感がない。	県の事業であるし、予算の関係もある。	07都市建設部	D	日の里
181	宗像福間線の整備はいつ完了するのか。	歯科医師会の横につながる計画だが、県としては行き詰っている。	07都市建設部	D	日の里
166	0歳から6歳までの日の里地区の人口は67人である。日の里地区の小学校は統合しないといけなくなってくるのでは。	将来的にどうなるかわからない。日の里地区の将来の全体像は小学校をひとつにするのがいいのかわかるとも含め、コミュニティでよく協議をして行政と話をすすめていくのが宗像市のまちづくりである。	11教育部	D	日の里
189	3月議会で、コミュニティ会長の人事についての発言があった。このことに関して発言した3人の議員とコミュニティ会長会の正副会長、大島から数名の役員との協議を4月16日に行ったが、他の議員は、そのことについて報告を受けているのか。	16日に行われることは知っていたが結果は聞かされていない。 16日のことは知らされていない。	01議会	C	大島
190	委員会の場で発言されたのであるから、公の場での謝罪なりの対応が必要なのは。委員会の映像もインターネットで今も流れている。議員個人の発言で片付けてはいけない。	社会常任委員会の委員長として副委員長と相談し、対応したい。 【現状】宗像議会放映実施要綱を改正し、申し出があれば議会運営委員会の議を経て、録画映像の編集を可能とした。	01議会	C	大島
192	福津市議会でのポスター問題について、宗像市は大丈夫だったのか。	問題はないと考える。	01議会	C	大島

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
191	市の機構について、大島からはなかなか本庁舎までは行けない。行政サービスが島内で、できるだけ完結できるように組織を考えていただきたい。	市に伝える。	02総務部	C	大島
195	渡船の時刻変更に伴い、バスも時刻を見直して欲しい。バスが着いたときにすでにフェリーが出ていることがある。	市に伝える。	02総務部	C	大島
196	選拝所のトイレの整備はどうなっているのか。	確認して返事する。 【現状】平成24年度予算として約3,700万円(設計、工事等)計上。	03経営企画部	C	大島
185	国民健康保険税の徴収方法について、現在は8期だが、村の時代は、月割りだった。月割りのほうが払いやすい。徴収率も村の時代は100パーセントだった。	現在、徴収率は94パーセント程度。滞納額は平成22年度で3億9千万円程度。徴収方法は合併協議の中で決定されているので、月割りにすることは難しいと考える。徴収率の向上は議会としても取り上げている。	06健康福祉部	C	大島
184	東郷駅北口整備について、駅舎の改修はあるのか。	駅舎の改修は計画されていない。	07都市建設部	C	大島
193	渡船料金について、子どもは2人目からは船賃がかかる。就学前の子どもは無料にできないか。	執行部は検討したいとのことだった。コミュニティとしても要望をあげて欲しい。	07都市建設部	C	大島
194	市営住宅について、集合住宅を新築して欲しい。	現在、市営住宅は、玄海地域で建て替えが計画されている。難しいと考えるが伝える。防災対策も含めて考えていきたい。	07都市建設部	C	大島
183	大島は、村時代は活気があった。合併後は行事や団体に対する補助金が廃止された。活気ある大島にして欲しい。	島の振興については、今日意見を伺いたい。	08産業振興部	C	大島
186	神湊ターミナルについて、駐車場が不足している。浮き桟橋への車の乗り入れについては、昨年の議会報告会でも述べたが、計画当初と違うままである。	駐車場が足りていないことは認識している。浮き桟橋の件は、運輸省の指導で入れないとのこと。	08産業振興部	C	大島
187	遊漁船を営んでいるが、夏場は神湊が混雑して危険。沖側に新設した防波堤を開放する計画だったが、まだ実施されていない。駐車場整備と防波堤の開放を早く行って欲しい。	市に伝える。	08産業振興部	C	大島
188	イノシシの対策として、処理施設を整備するとのことだが、大島で捕獲したイノシシをフェリーを使ってわざわざ運び込んだりはしない。捕獲を推奨するためにも報奨金制度を創設して欲しい。	市に伝える。	08産業振興部	C	大島
212	100条特別委員会で質問をした人が一人しかいなかった。議員は勉強が足りないのでは。	わからないから質問しないのではなく、質問する必要がないので質問しないだけ。	01議会	C	自由ヶ丘
213	100条委員会の報告はないのか。	今年度第3回(9月)定例会で報告する予定。	01議会	C	自由ヶ丘
211	放置自転車を交番に届け、市に連絡するがなかなか動いてくれない。	個人のもので動かせないのでは。	02総務部	C	自由ヶ丘
203	人口増について、自由ヶ丘や日の里は空き家が多い。	定住化のための補助金交付施策を行う。	03経営企画部	C	自由ヶ丘
206	沖ノ島の世界遺産の登録が人口増の一番近道では。進ちよくは。	まだ先が見えない。宗像市、福津市、県が3者3様の動きをしている感じがする。市民の意識が盛り上がっているか疑問に感じるが、それだけではまちづくりはできない。	03経営企画部	C	自由ヶ丘
207	市民へのPRが足りないのでは。特別委員会でも作って議員から盛り上げてほしい。	同上	03経営企画部	C	自由ヶ丘
208	マスコミをうまく使う必要がある。	市長もラジオなどでアピールしている。	03経営企画部	C	自由ヶ丘

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
198	自由ヶ丘コミュニティ改築の際は太陽光発電をつけてほしい。避難所なので蓄電池も設置してほしい。	要望する。河東コミュニティには設置されるのでおそらく設置される。蓄電池も設置される。	04市民協働・環境部	C	自由ヶ丘
199	自由ヶ丘コミュニティ改築は住民のワークショップは計画されているのか。女性の声はなかなか反映されにくいと思うが、ワークショップをすれば女性も意見を言いやすい。	岬コミセンのときは行った。すでに行っている。	04市民協働・環境部	C	自由ヶ丘
202	火葬場は家族葬ができるのか。	改装後は家族葬ができるようになる。	04市民協働・環境部	C	自由ヶ丘
204	がれきの受入れについて。放射能だけでなくアスベストや油なども含まれている。仕分けが難しい。東北で防潮堤や処理施設をつくるという話もあるのに、お金や手間をかけて広域処理するというのは解せない。	環境組合で正式な議論はあっていない。古賀市議会は意見書を出したが、宗像市議会で議論はしていないし、市長も態度を表明していない。環境組合で十分論議をする必要がある。実際に現場を見てきたら、どうにかしないといけないと思う。	04市民協働・環境部	C	自由ヶ丘
205	最終処分場はあと何年くらい受け入れることができるのか。	確認するが、十分に余裕があると思う。 【現状】現在、最終処分場の使用率30%。焼却灰の処分は外部委託なので最終処分場の容量に問題は無い。	04市民協働・環境部	C	自由ヶ丘
209	がれきの受け入れたら、地産地消を進める意味が無い。宗像市の動向に注目している。子どもたちの健康を損なわないためにも、議員も行政職員もよく考えてほしい。		04市民協働・環境部	C	自由ヶ丘
210	国が責任をもってがれき処理をしたらよい。		04市民協働・環境部	C	自由ヶ丘
201	自由ヶ丘中央公園に木製の橋が2本かかっているが、塗装もはがれ一部腐っているので修繕費の予算を計上してほしい。		07都市建設部	C	自由ヶ丘
197	神湊ターミナルは車をとめる場所がない。整備が必要なのは。	駐車場は2ヶ所ある。ターミナルから遠いが新たに整備した。料金も500円から300円に値下げした。	08産業振興部	C	自由ヶ丘
200	監査委員に対して。予算決算は正確か。監査報告を見ると事務処理が非常にでたらめである。	宗像市の監査は元税務署長と市議会選出の委員でやっている。監査委員の責任でもって報告している。間違いはない。事務処理のミスは改善を市長に強く要望する。	12監査委員事務局	C	自由ヶ丘
214	説明が分からない。		01議会	D	池野
217	歳入ではなく、歳出の説明をしたほうが分かりやすい。	議会報告会は通常9月定例会（決算審査）後にやっている。また報告したい。	01議会	D	池野
218	前回、前々回は詳しい資料であったのに、この資料は分かりにくい。説明が理解できない。来ている人に失礼。もっと工夫してほしい。	主に市政全般について、市民の皆さんから広く意見を聞こうということで開催している。	01議会	D	池野
219	100条調査特別委員会について。一番不利益を被るのは入所者でしわ寄せは職員にくる。100条委設置は全員一致が常識なのは。新聞報道は不名誉なこと。一人ずつ意見を。	・介護施設は運営にある程度自己資金が必要。法人設立認可の判断にもなる。法人が立ち行かなくなったら困るのは入所者や職員。二度と市民が不安にならないよう100条委設置に賛成した。 ・新聞報道が事実かどうかを確認し、真相究明するのが議員の務め。 ・新聞報道がきっかけ。補助金を不正受給したのではないかとのことだったが、執行部からの報告はなかった。その後の全協でも黒塗りの資料ばかりだったので真相究明するために100条委を立ち上げた。行政とは違う、議会の目＝市民目線でやっていく。 ・市の弁護士の報告を待って調査すべきか否かで賛否が分かれた。実際、瑕疵はあったが県の指導のもと今は健全運営されている。	01議会	D	池野
221	コミュニティ発言について。協働という名のもとに働かせられている。やって楽しければみんなやっていいよということになる。役員選考が難しいのはその表れ。		01議会	D	池野
223	議員は体を張ってどれだけのことをしているのか。証明してほしい。議員が地域にもっと関わっているのではないのか。議員のあり方。何をしたのか。	議員の手柄作りにならないよう、口利きはできない。議員は市全体を見ていくもの。要望や課題は基本的にコミュニティで意見を集約し、意思決定し、行政に投げかけていくもの。	01議会	D	池野

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
224	コミュニティ発言は残念で悲しい。その趣旨をよく議会で考えてもらいたい。池野コミュニティ運営協議会の予算は2千万円。13地区で2億6千万円。人づくりのための予算は神湊ターミナル整備事業の予算より少ない。役員さんたちが貴重な時間や汗をつかってするのであるから、もっとやる気ができるようにしてほしい。予算の執行をよく考えてほしい。玄海中学校も、人づくりに力をいれなかった結果であると思う。		01議会	D	池野
225	コミュニティバスの運行について。岬地区と池野地区で1台。利用者は少ない。利用しにくいから利用者は少ない。池野や岬地区からゆうゆうプラザに行く人が多かったが閉館に伴いバスは行なくなった。ぜひ各地区で一台確保してほしい。	コミュニティの中で路線等を協議して、行政に意見を上げてほしい。	02総務部	D	池野
226	池野・岬地区のコミュニティバスだけが、サンリブや市役所、駅などの主要施設に行かない。もうちょっと検討してほしい。	効率的なルートやダイヤをコミュニティで意見をまとめて出してほしい。	02総務部	D	池野
227	コミュニティ単位でないと住民の要望を聞いても反映しにくい。岬・池野に各1台ずつコミュニティバスを配置してほしい。		02総務部	D	池野
215	市長は健全財政であるとよく言うが。	基金は177億。借金は277億、自主財源が42%。	03経営企画部	D	池野
216	火葬場の炉は全体で6炉になるのか。	今は4炉あり、2炉増やす。4炉も新しくする。	04市民協働・環境部	D	池野
222	何でもコミュニティと言いきりすぎ。大事なことは市民には伝わっていない。イノシシ処理施設のことも知らなかった。ボランティアもここまでこき使われて、役員をやめたらほっとする。ボランティアをしているのは高齢者ばかり。議員は実態を把握して市に伝えてほしい。	本当によくやってくださっていると感謝している。地域の特色はそれぞれ違う。一方向でなく、地域の意見を市に対して言うなど双方向のやりとりが必要。	04市民協働・環境部	D	池野
228	改善提案書はなぜコミュニティを介さないといけないのか。	今までは直接市にいたり、議員にお願いしたりしていたが、公平性や優先度を保つため必要。	04市民協働・環境部	D	池野
232	ゆうゆうぶらざの代わりにスカイホテルの風呂を使えるようになったが、免許証や保険証の提示が必要。そんな大事なものをわざわざ風呂を利用する人はいない。		06健康福祉部	D	池野
229	都市計画について。区域外になると開発もできなくなり、地域の活性化も抑制される。	住民としっかり話をしながらすすめていきたい。ご理解をお願いしたい。	07都市建設部	D	池野
230	要望があれば説明会が開催される。市から主体的にはあっていない。	地域の説明会は何度もあっていると聞いているが。	07都市建設部	D	池野
231	都市計画もゆうゆうぶらざの閉館も行政の方針はすでに決まっているのに、説明会を開いている。何のための説明会なのか。		07都市建設部	D	池野
220	イノシシ加工処理施設について。承認は全地区からもらっていない。どうなっているのか。岡垣町は説明会のときは入っていなかった。説明をしてほしい。施設の前の道路は中学生の通学路であるので街灯を設置しないとけない。	市に伝える。	08産業振興部	D	池野

平成24年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

2012/7/13

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
33	100条調査特別委員会で調査している補助金不正受給疑惑について、告訴もできないと新聞報道にあったが、補助金は戻ってくるのか。補助金も税金、100条委調査も税金、弁護士費用も税金が使われている。では誰が一番損をすることになるのか。100条委を設置したのであれば、それなりの成果を出して、市民の代表として告訴するなり、警察に委ねるなり、すべきではないか。そしてその成果(結果)として税金は戻してもらわなければならない。少ない予算で、市債を利用しながら財政運営をしているといっているが、そんなこと(100条委を設置)すると、やはり他人ごとだと思ふ。自分のお金ではないから、というような感想を持つ。穿ってみれば、10月の選挙のパフォーマンスではないかと感じる。100条調査特別委員会を設置して調査をしているのであれば、出すべき成果はきちっと出してもらわないと。税金を使って、わかりませんでしたでは、責任が無いのではないか。	<p>・新聞では市長が告訴しないと報道されていたのではないかと。弁護士報告では、補助金の一時的な流用はあったが、現在施設も完成し介護事業も順調に運営されているため、告発までせず、支援していくべきではなからうかとの報告がなされている。そのため市長は告訴までは考えていないのではなからうかと思う。しかし、議会では、補助金の不正流用があったかどうか、事実がわからない。100条調査特別委員会としては、内容証明郵便の他様々な疑問点を調査することにした。弁護士の調査では、内部告発者の所在をつかんでいないので、内容証明の真偽については確認していない。議会としては、内部告発者からの内容証明郵便のコピー等に目をつぶる訳にはいかない。議会としては事実関係を調べて、もしそういった事実があれば、法人に対して補助金返還を要求するだとか、告発等をせざるを得ないと思う。</p> <p>・今回問題となっている補助金額についてはベッド数に基づいて算出されている。現在建設されたケアハウスは補助金申請どおり29床完備されている。補助金をふくらませるためには、ベッド数を増やすしか方法がないので、補助金額を増額したわけではない。ただ弁護士報告では内部告発者が行方不明なので、内容証明郵便(写)が事実かどうかはまだ明確になっていない。支出した補助金の額は間違っていない。補助金の変換については、市長の裁量である。</p>	01議会	A	南郷
34	同上	<p>・4月24日からは証人尋問が始まる。偽証罪に問われる可能性もあるので、証人尋問からはしっかりと事実がつかめると思う。それからもう1点税金が無駄に使われている可能性はあると思う。1床あたり350万円の補助金単価であるが、実際は300万円で建築して、350万円補助金申請すれば、50万円が不正に補助金を受給できる。それだけ皆さんの税金が使われているということになる。ですから、そういったことがないかどうかを調査していきたいと思う。1床あたり350万円と決まっているから、必ず350万円払わなければならないというものではない。もっと安く出来ればいいと思っている。</p> <p>・真相究明することが、議会の役目と思っている。公募が公平に行われたのか、市有地の売買についても適正に行われているのか等を調べて市民のみなさんに明らかにする必要があると思っている。</p> <p>・先日、岬地区での議会報告会において、当該施設が地域との連携を取りながら運営されていることが確認できた。残念なことに今回の件に関する新聞報道等で、定数29人のところ現在入所者数が21人しか入っていない状況である。このような状況において、今入所されている方のサービスを低下させないことや働いている方が安心して働ける場として現在運営されているとの報告があったことを付け加えておく。</p>	01議会	A	南郷
20	H23年度よりH24年度のほうが市税の収入が増えているのはなぜか。	東日本大震災の復興財源として1戸あたり1,000円の増税。年少者扶養控除の廃止の影響と思われる。宗像市の財政運営には、経常収支比率90%以下、公債費比率5%以下、平成32年度までに市債額240億以下、という3つの目標がある。	03経営企画部	A	南郷
22	平成20年以降市債が増えている。先程の宗像市の財政安定化プランの目標と逆行しているのではないか。基金が170億円あるとの説明だったが、変な話、厚生年金基金(AIU)ではないが、本当に存在するのか。	基金(貯金)が170億円、市債(借金)が270億、約100億円が赤字ではないと言われるのが当たり前。この100億円は臨時財政対策債と言われるものである。本来、地方交付税として国から交付されていたものが、国の財政状況の悪化により、臨時財政対策債という地方自治体に借金(市債)を負わせているため。市債が増えている。臨時財政対策債による借金分については、その2/3を財政需要額に算入して地方交付税を交付すると国は言っているが、確実とは言い切れない。	03経営企画部	A	南郷
23	宗像市の予算337億円のうち、市債が40億円くらい。年間の職員及び議員等を含めた人件費はこの市債額くらいではないか。極端に言えば、議員や職員の人件費は借金で賄っているようなものである。そのくらいの発想の転換、厳しさを持って欲しい。	市債合計額は約45億円。その中には合併特例債という市にとって有利な借金がある。合併特例債の70%弱は、後年交付税として交付されるので、実質返済しなければならないのは30%程度である。この有利な条件の合併特例債の期限が平成26年に迫っているため、今年度事業が増えているということである。借金をして人件費に回しているということではない。	03経営企画部	A	南郷
29	宗像市にも福津市のイオンモールのような施設が誘致できないか。そうすれば雇用も生まれ、税収も増えるのではないか。	以前、光岡の交差点付近にウォルマートという商業施設立地の話ががあったが、議会及び行政内共に、地域の活性化を訴える推進派、既存商業施設への影響等を懸念する反対派の意見が折り合わず、最終的に立地には至らなかった。雇用の話ががあったが、若い人は、同じ時給であれば福岡市に働きに行くらしい。そのため周辺地域では雇用者が集まらずイオンも苦勞しているらしい。しばらくはイオンにお客を持っていかれるだろう。対策としてはプレミアム商品券等を考えている。近隣に大型商業施設が立地したことによる危機感はあるが、地元のお店や中心市街地の衰退が一層進むことが予想されるため、宗像市内における大型商業施設の立地の効果は、一長一短あると思う。	03経営企画部	A	南郷

平成24年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

2012/7/13

No	参加者の意見、質問等	議会の対応、回答等(議員個人の見解も含む)	担当部	班	会場
30	東日本大震災の瓦礫の受け入れについて、宗像市はどのように取り組むつもりか。	・直接的には玄界環境組合が対応について検討している状況。ただ、国が安全基準及び取り扱いの指針を明確に示していない現状では対応は困難だと考えている。古賀市議会は、受け入れについての調査に関する決議案を全会一致で可決。宗像市では、この件について議論しているわけではない。 ・調査をすべき。いつ自分たちにも降り掛かってくるかもしれない。基本的には安全であれば受け入れる必要もある。 ・国の判断の遅れ、方針が定まらなかったことが最大の問題。しかし瓦礫はどこかで処理しなければならない。では宗像市に持ってきてどのように処理するのか。放射線だけでなくアスベスト等を含んだ瓦礫の最終処分の方法、炉の性能などを精査し、国の方針と照らしあわせて、それが可能かどうかを判断しなければならない。個人的には受け入れ難いのではないと思う。	04市民協働・環境部	A	南郷
31	曲の宗像浄化センターの使用期間延長についてどのように考えているのか。この件については以前、裁判闘争にもなった経緯がある。地元を支払われていた協力金は既に平成22年度で終わっている。延長を希望するのであれば、宗像地区事務組合議会での合意を得た上で、説明に来てもらわなければならない。更なる延長について協議が必要なのであれば、丁寧な説明が必要である。	延長する場合は、地元への丁寧な説明が必要である。全市民が曲地区感謝しなければならない。また使用期限が押し迫ってお願いすることはダメだと思っている。先日、福津市から延長の依頼が来ており、個人としては、延長して欲しいと思っている。	04市民協働・環境部	A	南郷
32	南郷におけるアンビシャス広場での活動は、10年程度が経過。去年まで福岡県の指定地区となっていたため、活発な活動がなされていたが、宗像市からの支援等が積極的でないが、宗像市議会としても相応の関心を示して欲しい。	アンビシャス事業は県の事業なので、県からの感謝状などは南郷に来ているのではないかと。もちろん高く評価されていることと思う。形を変えてやられたらどうか。	05子ども部	A	南郷
21	介護保険財政については、宗像市は優良団体だと聞いているがどうか。	介護保険料は、1戸あたり500円程度の負担増となる。宗像市は近隣自治体と比較して介護保険料が安い、介護施設が少ないということその原因の一つではないかと考えられる。	06健康福祉部	A	南郷
26	東郷駅北口整備事業の費用は、JR九州は負担するのか。	東郷駅北口整備事業に関してJR九州は負担しない。国からの補助金等は出ていると思う。事業費は合併特例債を利用することになっている。	07都市建設部	A	南郷
27	県道と駅舎(東郷駅)の高低差は今のままか。エレベーターか何か設備をつくって登り降りするようにするのか	駅舎に上がるためのエスカレーターは設置される。設置費用は宗像市が負担。ただ、設置費用については、大島村と宗像市が合併したことによる合併特例債が利用できることで2/3程度国からの補助がある。合併特例債の対象とするには、平成26年度までに完成させなければならない。	07都市建設部	A	南郷
28	東郷駅北口周辺整備において、地元要望があったと思うが、そのすりあわせは行われたのか。	地元要望は、この計画の中には反映されなかった。	07都市建設部	A	南郷
24	ターミナル建設も含めた渡船事業全体の収支はどうなるのか。	離島生活者の足、生活航路として運営していくなかで、費用対効果を最優先で求めるべきものではない。野放しで運営しているわけではないが、採算ベースではどうしても赤字になる。離島にはお金がかかることを理解願いたい。以前のように離島振興法があって、優遇されるという状況ではない。しかしながら、航路再編を含めあらゆる合理化を進める必要があると考える。	08産業振興部	A	南郷
25	新しく整備するターミナル及びその周辺設備等に対する地震及び津波対策が必要なわけではないか。このイメージ図からはそれが見えないが対策はなされるのか。	今までは地震対策として施設の耐震化を進めてきたが、津波対策は遅れている。岬地区コミセンは海拔1~2mである。ただ、現時点ですべての施設等に津波対策を施していくことは難しいが、今後建物を建てる際には、東日本大震災の教訓を生かして、津波を含めた防止対策を考えていなければならない。今年度、3億円ほどの経費をかけ、緊急情報伝達システムのなかで、海岸沿いに防災無線を利用した屋外スピーカーの整備を行うことになっている。	08産業振興部	A	南郷